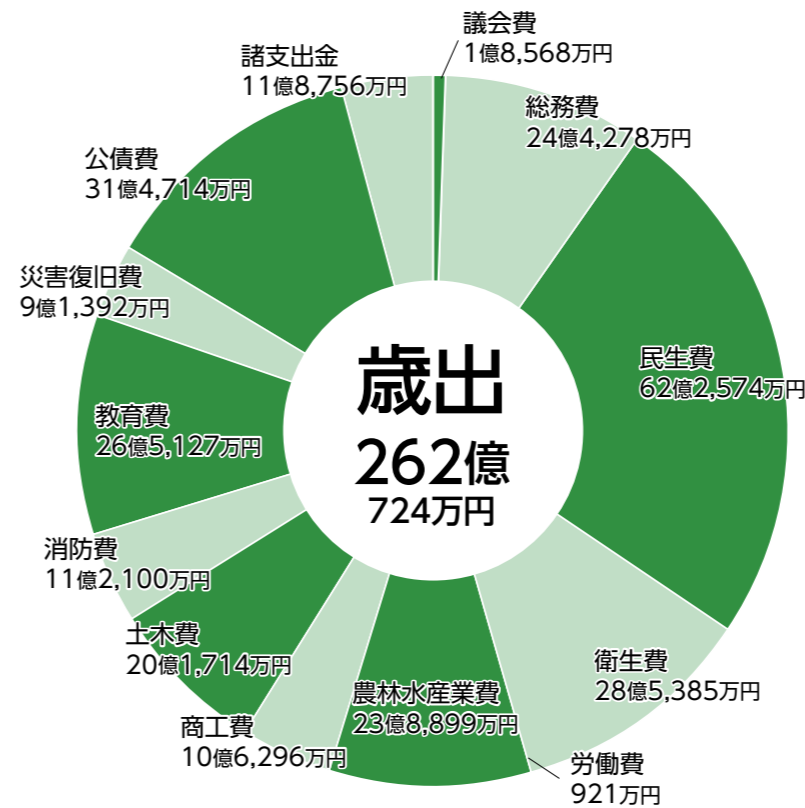
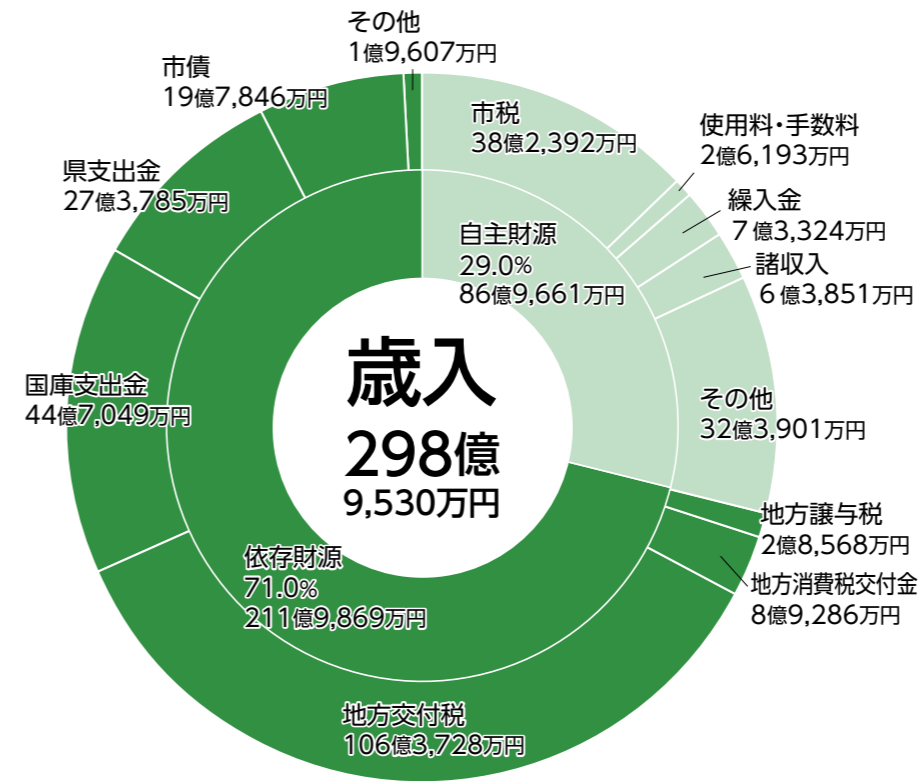


決算報告

皆さんが納めた税金は、この一年間でどのように使われたのでしょうか。一般会計を中心にお知らせします。東日本大震災からの復興に向けた取組みや、新型コロナウイルス感染症対策事業などにより歳出決算額は262億724万円になりました。また、翌年度へ繰り越す事業で使用する財源26億708万円を除いた実質収支は、10億8098万円となりました。



市税負担

1人あたり 11万218円 | 1世帯あたり 29万9,118円

行政サービス経費

1人あたり 75万5,382円 | 1世帯あたり 205万2円

令和4年4月1日現在

人口 34,694人 | 世帯 12,784世帯

歳入の状況

国庫支出金は、新型コロナウイルス感染症に関する事業等で、約30億7545万円減少しました。普通交付税は、過疎地域が市内全域になったことなどで、約6億3629万円増加し、歳入総額では約76億5660万円減少しました。

歳出の状況

汚泥再生処理センター整備事業等が増加しましたが、産業団地整備事業、木質バイオマス施設等整備事業等の縮小により、歳出総額では約80億528万円減少しました。

新型コロナウイルス感染症対策事業 12億1519万円

- 感染症予防対策事業、経済対策事業などの予算を計上し、新型コロナウイルスの対応に努めました。
- 子育て世帯臨時特別給付金事業 4億6261万円
- 子育て世帯生活支援特別給付金事業費 3872万円
- プレミアム商品券事業 1億3227万円
- 通学感染症対策費 4106万円
- 学校教育情報化推進事業 3680万円
- 田村っ子の元気を支援する事業 1054万円

令和3年度の主な事業

総務費

防犯対策事業	4,749万円
地域創生総合戦略事業	5,223万円
生活交通等対策事業	7,334万円

民生費

障害者福祉事業	11億831万円
子育て支援事業	10億3,091万円
老人福祉施設費	6,110万円

衛生費

健康診査、予防接種等	1億3,359万円
ごみ・し尿処理費用	14億8,084万円
除染対策事業	3億1,470万円

農林水産業費

ふくしま森林再生事業	3億9,962万円
水田・園芸振興事業	4,069万円
有害狩猟鳥獣捕獲事業	2,500万円

商工費

産業団地整備事業	3億6,856円
商工業応援事業費	1億5,377万円
観光施設整備事業	5,470万円

土木費

道路新設改良事業	4億3,239万円
公園管理費	2,198万円
下水道事業補助金等	4億8,972万円

消防費

消防団運営費	5,457万円
災害対策費	782万円
広域消防組合負担金	7億6,538万円

教育費

スクールバス運行費	1億7,642万円
学校教育推進費	7,239万円
体育施設費	3億4,429万円

3年度決算の詳細、4年度予算上半期執行状況、財政健全化判断比率などは、市ホームページをご覧ください。

田村市 財政公表

●総務部 財政課 ☎81-2118



サツマイモ貯蔵施設整備事業

事業費：2億4,166万円



3年9月竣工。最大貯蔵量200トン、キュアリング*処理室3室を有する貯蔵施設のほか洗浄、出荷の作業を行う倉庫を整備。キュアリング処理を行い貯蔵性を高め、通常よりも高い単価での取引とすることで生産者の所得向上を目指します。3年度受入実績：68トン ※キュアリング：収穫時の傷を温度、湿度を調整した施設に保管し修復させること。

汚泥再生処理センター整備事業

事業費：12億79万円



田村市・小野町の各家庭・事業所から発生するし尿・浄化槽汚泥を脱水・希釈し下水処理施設（大滝根水環境センター）へ投入する施設です。5年4月の運転開始に向け、現在、内装の仕上げや外構工事を行っています。

保育所整備事業

事業費：2億9,662万円



待機児童の解消を図るため、星の森保育園を新設しました。病児保育室も併設し、安心して子育てができる環境を整備しました。